

令和4年度第2回沖縄県環境審議会 議事概要

1 日時:令和5年1月13日(金)14:00~15:00

2 場所:県庁12階 第1、第2会議室

3 議題

審議事項:第3次沖縄県環境基本計画(案)

4 出席者

(委員)*敬称略 15人/16人

会場出席:竹村 明洋(会長)、波平 道子、上堂園 優

WEB出席:新垣 雄光、赤嶺 朝子、安里 直美、羽田 麻美、山川 彩子、
中田 安彦、名嘉 光男、川口 千賀子、ジョンソン 美枝、福治 嗣夫
又吉 宗光、中村 敏昭

(欠席:赤嶺 太介)

(事務局)

- ・環境政策課 仲地課長、兼本主任
- ・環境保全課 渡口課長、横田基地環境対策監
- ・環境整備課 久高課長
- ・自然保護課 出井課長、古波蔵生物多様性推進監
- ・環境再生課 與那嶺課長

5 議事録(概要)

事務局:資料に沿って、第3次沖縄県環境基本計画検討委員の意見、県庁内各部局意見および市町村意見への対応方針案について説明。

【議事内容に関する質疑】

委員:脱炭素社会と低炭素社会の二つの文言が出ているため、統一したほうがよいのではないか。

事務局:一般的に、脱炭素という文言は、2050年までの脱炭素を目指した取組の記述に使い、低炭素という文言は2030年に向けた取組の記述に使われているので、その使い分けに沿って、計画案の修正案を検討したい。

【その他、計画案に関する質疑】

委員:墓地公園の管理等について。市街地の墓地はハブの巣や不法投棄等、生活環境への影響がある。また、大分県では、キリスト、ユダヤ、イスラム教徒などにより土葬を求める声があがっており社会問題になっている。県内一部離島でも土葬の文化はある。墓地に関する規制を計画に入れてはどうか。

事務局:墓地埋葬法は保健医療部所管であるため、委員のご意見について、関係部局への働きかけなどを検討したい。

委員:オーバーツーリズムについて。地元の環境を守るために、計画案に記載しているとおり積極的に対策等を進めていただきたい。

事務局:世界自然遺産に登録された西表島ではすでにオーバーツーリズムが課題となっているため、入域制限等の対応の検討を行っているところ。やんばる地域については今後現状と課題を整理し、今後検討の予定。

委員:PFOS について。検討委員からの意見への対応方針案では、水質の調査結果について HP で公開することだが、調査結果について計画案には述べられているのか。

事務局:環境省の設定した指針値を超過した地点数について調査結果を掲載している。

(了)